

平成29年9月市議会における政策提案とその対策等 〔一般質問〕			
担当課	土木管理課	議員名	中山 光義 議員
〔提案事項〕 九州北部豪雨災害では、河川の越水や堤防の一部決壊する状況であった。そのような激甚災害でなくとも、土のうを準備しておくこと等の対策は、必要であると思われる。伊万里市では、土のうに必要な土砂の採取場所は、管理も含め採取が可能なのか。			
〔現況等〕 土砂が採取しづらい場所や、採取する場所までの道が狭小の場所、草が繁茂している場所等がある。			
〔政策提案を受けての対策〕 消防団や地域の関係者と協議しながら見直しを進めていく。			
〔対応状況・令和元年6月30日現在〕 平成29年10月13日、伊万里市消防団正副団長分団長会議に出席し、土のう用土砂の採取場所について検討依頼を行うことを説明し、承諾を受けた。 同月27日、各分団長へ文書で依頼した。(1月末提出期限) 分団長からの回答が少数だったため、再度3月上旬までの回答期限で依頼した。 平成30年7月豪雨を受けて、9月18日に分団長から土砂採取地の場所を追加したい旨の申し出を受けたので、同月25日に所有者、使用者と協議を行い、指定地となるよう取り組んだ。 令和元年6月見直しを行った採取場所に土砂の搬入を行った。 【完了】			